

赤帽群馬県軽自動車運送協同組合

赤間美代子理事長 談 設立：昭和54年

未来へのメッセージ

今年、創立40周年を迎え『荷主さんの心を運ぶ赤帽車』として、親切と礼儀をモットーに組合員と職員が一致団結し、地域社会に貢献できる赤帽車として今後も活動していきます。



1枚の写真（「救援物資の配送訓練」への参加）

当組合では、毎年救命救急の講習を受講し、心肺蘇生の訓練を実施しています。また、県や市との災害協定を締結、防災訓練においては、救援物資の配送訓練などへ積極的に参加しています。官公需適格組合でもあり、特定信書便事業の許可も取得しています。引越しに関しては、オリコンでコストパフォーマンス3年連続ナンバー1、是非ともご利用ください。

漢字一文字

昨年、若手組合員18名で青年部を立ち上げました。赤帽認知度アップにつなげるため、産業祭へ参加し地域の皆様とコミュニケーションを取っています。また、ソフトバレーチームを結成、大会に参加するなど若い組合員が活発に活動を始めました。躍動感のある行動から『躍る』とし、新旧入り乱れて躍進したいと考えております。

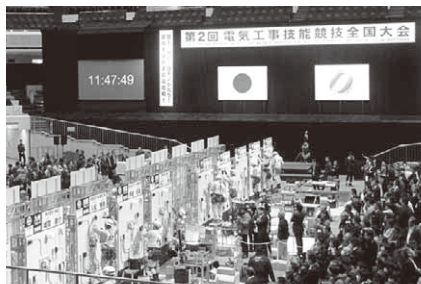


群馬県電気工事工業組合

下田元美専務理事 談 設立：昭和42年

未来へのメッセージ

高度化するエネルギー需要や、IoT技術によるスマートグリッド等への対応を進めるとともに、広く地域の皆様に信頼される「街の電気ドクター」を目指して参ります。



1枚の写真（電気工事技能競技全国大会）

業界全体の発展を目的に、全日本電気工事業工業組合連合会が隔年で開催している大会です。当組合も、電気工事技術者の資質や技術水準を向上させ、電力の安定供給に向けた電気保安の確保を図ることにより、お客様に「安全・安心」と「満足」をお届けしたいという想いで参加しております。

漢字一文字

電気工事業には多数の法律と資格が存在し、必要とされる技術も日進月歩で進化しています。組合員が一致団結し、日頃から向上心を持って仕事に取り組むことで、高度な技術・技能の習得や資格取得に努めるとともに、その技術を次代へ継承していきたいと考えています。



群馬県食肉事業協同組合連合会

征矢野 茂会長 談 設立：昭和41年

未来へのメッセージ

群馬県の食肉小売事業者を代表する団体として、引き続き国産及び群馬県産食肉の消費拡大に努めるとともに、安全・安心な食肉の供給に尽力して参ります。



1枚の写真（食育料理セミナー）

当連合会では、食肉の食育推進を図るため、昨年より消費者を対象とした「食育料理セミナー」を開催しています。

正しい食肉の調理方法の普及とともに、「食に対する感謝の気持ち」、「命をいただくことの大切さ」についても啓蒙を行っています。

漢字一文字

食肉は、生産者の方々が丹精を込めて飼育した牛・豚・鶏等の貴重な「命」から作られています。その食肉を消費者のみなさまに、安全・安心な形で提供することが食肉小売事業者の「使命」です。私たちは「命の伝道師」、「命の伝達人」としての自負を持ち、日々業務に取り組んでいます。



沼田市中の会商店街振興組合

中島庸一理事長 談 設立：昭和54年

未来へのメッセージ

人口の減少と高齢化が進む沼田市において、「ひとにやさしい商店街」を目指して買い物弱者対策に取り組むほか、行政や学校とも連携し、にぎわいの創出に努めて参ります。



1枚の写真（「福幸(ふっこう)市」の様子）

東日本大震災の復興支援事業として、平成25年より毎年被災地である宮城県気仙沼市の特産品を販売する「福幸市」を企画・開催しています。実施にあたっては、地元の中学生に仕入から販売までを体験させるなど、様々な世代を取り込んで地域振興に取り組んでいます。

漢字一文字

当商店街の合言葉は「なかま」です。「福幸市」では被災地の方々と絆を結びました。沼田市ゆかりの真田家は、家族の絆で戦乱の世を乗り越えましたが、当商店街もお客様との絆、行政との絆、そして組合員同士の絆を尊び、「なかま」一同でよりよい商店街を目指します。

